



## 法人運営報告

### 新役員(理事・監事)・新評議員就任 ~令和5年定時評議員会開催~

6月17日(土)午後2時よりアルカディア市ヶ谷において、令和5年定時評議員会が開催され、主な議題である令和4年度事業報告、決算計算書類、役員改選などが審議され、全ての議案が全会一致で承認されました。評議員会終了後、新役員による臨時理事会において代表理事、執行役員が選任され、以下の通り新役員及び新評議員(会報12号にて既報)が就任しました。

今回の評議員会には、新旧の評議員15名、役員(理事・監事)10名に、長谷川寮母さんと寮生3名(五味零弥寮長、平出拓也副寮長、穂川輝多副寮長)を加え計29名が出席。

定時評議員会、臨時理事会、臨時評議員会と全ての会議が終了した午後3時45分から懇親食事会となった。長年にわたって寮の運営にご尽力いただき、今評議員会を終結をもって評議員を退任される古島史雄さん、久保田光昭さん、牧内良平さんから退任のご挨拶があった。

#### 新役員(理事・監事)

役職	氏名	舎友No.	入寮年	重/新
理事長	福與 卓臣	117	1963	重任
副理事長	深澤 克巳	115	1963	"
"	伊原江太郎	147	1966	"
常務理事	中村 克己	190	1969	新任
"	池野 兼浩	298	1981	重任
"	坪木 崇	408	1996	新任
"	岩原 優	580	2012	重任
理事	林 史典	67	1960	"
"	竹村 治恭	140	1965	"
"	田尻 実	207	1970	"
"	原 誠	220	1971	"
"	田中 淳一	470	2001	"
監事	後田健太郎	593	2013	"
"	松澤 直紀	596	2013	新任

#### 新任役員紹介



常務理事・中村克己(190)



常務理事・坪木 崇(408)



監事・松澤直紀(596)

#### 新任評議員紹介



新任評議員・井上 潔(173)



新任評議員・山口章裕(222)



新任評議員・青柳淳英(280)



新任評議員・吉村信二(309)



令和5年6月17日定時評議員会・臨時理事会・新評議員会 於：アルカディア市ヶ谷

## 同期会(1968～69年入寮組)報告

日時：令和5年5月16日～17日

会場：RAKO華の井ホテル(諏訪湖畔)

### 『信陽舎の同期会に参加して』

林 高明 (舎友No.182、1968年入寮)

去る5月16日(火)～17日(水)にかけて、昭和43年・44年度入寮生の同期会があり、私も出席させていただきました。実は3年前に五島久揮さんが企画されたが、新型コロナのため中止となり、やっと今回開催が可能となった。今回は諏訪で開かれ、東京からは井上潔さん、前澤孝一さんが出席された。井上さんとは寮を出て以来半世紀ぶりの再会となった。また、遠山正信(旧姓鈴木)さん(舎友No.181)は、体調不良ということで直前に欠席となったので、一回り年下ですが池野兼浩さん(舎友No.298)に急遽出席していただいた。

談論風発する中、私が定年まで勤めあげ、さらに3年間再任用として勤めを終えることが出来たのは、あの信陽舎での寮生活が原点だったなあとつくづく思われてきます。個性あふれる面々に、私は随分触発されてきたと思うのです。例えば、寮での会話の中で、今年の夏休みには自分は何処そこへ旅行するとよく話題になったと思います。そうした話題に接していると、自分もそうするのが当たり前と考えたのでしょうか。3年生の時には四国を、4年生の時には北海道を、当時「カニ族」と称せられ寝袋を背負って、それぞれ10日間程の旅をしました。今から思うと自分にこんな大胆な企画ができたのも信陽舎の中の会話に啓発されたからだと思います。こうした貴重な経験ができたのも、元をたせば信陽舎の仲間のお陰です。

信陽舎で同じ釜の飯を食べた仲間とこうして再会できるのはあと何回あるだろうか！卒寮して50年経過する中で、各自がそれぞれの経験、体験を積み上げてみんな良い表情をされていました。長野県人寮の中には現在は無くなってしまった寮もあるそうです。幸いにして信陽舎は先輩各位、現役員の方々の知恵とご尽力でこうして存在していることも嬉しく、感謝申し上げます。



(後列) 中村與志人・井上潔・小林利行・水上勝秀・水上耆雄・池野兼浩  
(前列) 前澤孝一・林高明・深津徹・草深義雄・五島久揮



「卒寮して50年、それぞれ経験を積み上げてみんな良い表情をされていた」  
「白髪に、禿頭に、年月に晒した深い皺、みんな見事な老青年！」

### 『同期生思い出の会 — 追憶の日々を語る』

中村與志人 (舎友No.191、1969年入寮)

令和5年5月16日、諏訪湖畔、RAKO華の井ホテルにおいて同期の舎友10名が集まり懇親会が行われた。参集したメンバーは、1970年に在寮していた歳70を越えたオールド青年である。在寮当時は、国を挙げて学生運動が盛んで、学園内は何処も騒然としていた時代であった。幸い信陽舎の学生は世の風潮に染まること少なく、勉強に、アルバイトにと平穏な日々を過ごすことができた。空きお腹を抱え、貧しくもたっぷりある自由な時間を楽しみ、酒と麻雀とetcに青春の溢れるエネルギーを費やした時代の思い出に浸った一夜であった。この集いはコロナのはやる前年から計画していたが、漸く五島さんの骨折りにより実現した。午後3時のチェックイン。なかには、一瞬には名前が浮かばない貌もある。白髪に、禿頭に、年月に晒した深い皺、みんな見事な老青年である。午後5時半開宴。かつての酒豪といえどもほどほど適量に好みのアルコールをオーダー。ども医者に、女房に、財布に暴飲を諫められて参加を許された様子である。あの連日連夜痛飲した猛者の片鱗は霧散してしまったのか・・・嗚呼！卒寮以来半世紀ぶりに再会した仲間もいて、口は飲食よりも、ひたすら話に忙しく、午後8時の解散では話し足りない、飲み足りない。一部屋に集まり、続ける思い出話、仲間の近況交換、病気自慢、家族のこと。話は尽きない。年波に負けた体力の無い者からいつしか自由解散。さすがに夜を徹しての議論にはならなかった。

翌朝も時間に追われている者から、逐次挨拶を交わして帰宅の途につく。決して増えることのない同期の寮生同士。もっと頻繁な開催をお願いして午前10時に私もホテルを後にした。注) 同期以外に池野さん(298)を加えて11名の参加となりました。

## 第5回親睦ゴルフ会

開催日時：令和5年4月6日(木)  
開催場所：清川カントリークラブ



信陽舎舎友4名、長野高校15回生6名計10名  
(後列) 石井・浅沼・深澤・牧内・渋沢・野中  
(前列) 杉崎・畔上・福與・田口

信陽舎舎友会のゴルフ親睦会も参加者が少ないため、同じく年々参加者が減少してきた福與の高校同期会(長野高校15回生)と合同で行うことになった。4月6日、舎友会より牧内良平さん(No.91)、深澤克巳さん(115)、浅沼弘愛さん(172)、福與卓臣(117)の4名が参加。長野高校15回生からは福與以外に6名が参加、計10名による懇親ゴルフ会となった。



## 総会案内の返信ハガキ通信欄より

- 高柳 俊男 (S2) : 総会のご案内ありがとうございます。(総会の日は) ちょうど長野県にいますが、留学生研修の引率教員としてなので、あいに伺えなくて残念です。盛会をお祈りいたします。
- 平澤 正通 (11) : 新緑がさわやかな季節になりましたが、お変わりございませんか。私は今年米寿の年を迎えることが出来ました。まずは無事に過ごしております。新型コロナも普通の感染症並みになりましたが、早く正常に戻ってほしいものです。  
さて、5月から拙宅の電話番号が変更になりましたのでお知らせいたします。お手数ですがご訂正をお願いいたします。  
《6月の便り》月3回公民館のハーモニカサークルに行っています。サークルでボランティア活動もしていましたが、今はコロナのせいで休止中です。今回は総会に出席できませんが、御盛会を祈ります。
- 宮川 章義 (14) : お元気ですか。信陽舎の運営有難うございます。今年度の総会は遠方ですので残念ですが欠席させていただきます。ご盛会を祈念しています。
- 椎名 洽一 (34) : 難聴を患い補聴器に頼る一人生活をしております。私は82歳ですから、信陽舎にお世話になりましたのは 今から60年も前になるのでしょうか。一日でも長く余生が送れるよう努めたいと思っております。舎友の皆様によりしくお伝えください。
- 古島 史雄 (47) : 首都圏ではコロナ第8波の前哨戦が始まっていますが、幸い長野県では小康が続いております。これが続けばいいですね。第7回総会の盛会を祈ります。
- 安藤 光弘 (52) : 総会のご案内を有難うございます。なんとか年齢相当に暮らしております。皆様、お元気で活躍下さい。
- 浜 国昭 (65) : 羽生寮母様の訃報を知り、改めて人生とは別れなり、を実感。約2年の寮生活の中で、羽生ご夫婦に「廊下を走るのではない」のお叱りをもらったこと。毎日の食事(時効ということでお許しを、『麦飯には閉口した』)でお世話になったことなどを懐かしく思い出しています。長野市での総会開催。本来なら北信出身一期生の小生は 参加するのが筋ではありますが、足元不安のため欠席とさせていただきます。ご参会の皆様方のご健勝とご多幸を切に願っております。
- 神波 潔 (85) : 善光寺のお膝元・長野での総会開催を楽しみにしています。皆さん十分に旧交を温めてお帰り下さい。
- 牧内 良平 (91) : 総会・懇親会に出席いたします。長野市での開催、大いに楽しみにしています。
- 坂 好章 (99) : 腰痛のため欠席いたします。盛会をお祈りいたします。
- 中田 茂 (102) : 誠に残念ですが欠席させていただきます。信陽舎の運営に少しでも応援出来ればと思っております。盛会を期待しております。
- 平栗 幹夫 (106) : 高齢につき退会させていただきます。お世話になりました。
- 上松三治彦 (108) : 丁度引越し作業の最中となるので総会は欠席致します。盛会を祈ります。
- 池神 利勝 (109) : いつもご苦労様です。9月9日は都合で参加できませんが、盛会を祈ります。
- 五嶋 昭 (112) : ご無沙汰しております。春に腎臓の病が見つかり回復していたところ、6月に入り心臓の病で手術を受け治療・療養中です。そんな状態なので総会は欠席させていただきます。ご盛会を！ ご参加の皆さんによりしくお伝えください。
- 深澤 克巳 (115) : 相変わらず週一回のアテネフランスと週末のテニス、海釣り、ゴルフと毎日の畑仕事に忙しい毎日です。
- 福田 璋夫 (116) : 長野での総会を楽しみにしております。
- 原 錬造 (144) : 昨年の総会には遅刻してすみませんでした。今回、同じ開催通知が2回来ましたが、参加費は1回分をお願い致します。
- 平沢 忠明 (145) : 盛会をお祈りいたします。充実した会報をいつも楽しみに読んでおります。
- 伊原江太郎 (147) : 今回、北信支部のお力添えにより舎友会総会が開催されますこと慶賀にたえません。現世の分断という社会現象が多発する中で、信陽舎の舎友が築く「つながり」の果たす使命は、何物にも代えがたい意味を有すること、改めて認識される時ではないでしょうか。盛会を心より祈念申し上げます。
- 葛岡 龍夫 (151) : 妻の介護で外出もままならず、当面は老々介護の典型パターンです。
- 仲田 哲夫 (155) : 信陽舎舎友の皆さんにお目にかかりたいのは山々ですが、独り旅が出来かねますので出席はご容赦ください。舎友の皆様によりしくお伝えください。ご盛会を祈念します。
- 牧野 憲治 (157) : この度は参加できませんが、ご盛会をお祈り申し上げます。
- 松山 順治 (158) : いつも信陽舎の運営をしていただき有難うございます。当方は元気に暮らしております。いよいよ後期高齢者の仲間入りしました。E-mailのアドレスを変更しました。
- 伊藤 寿彦 (162) : 9月9日は家内の母の法事があり出席できません。申し訳ありませんが、宜しく願いいたします。
- 金田 憲治 (164) : 私の育った信陽舎が存在することは、何よりの光です。日々のお取り組みには心から頭が下がります。総会に出席することは最優先に考えております。再会を楽しみにしております。
- 北原 康夫 (165) : 信陽舎舎友会総会後に尺八と箏の演奏会の企画は大変嬉しく思います。私も尺八を教えており、妻は箏で時々、自宅でおさらい会を開催しています。
- 櫻井 康夫 (166) : 元気です！！ 御盛会をお祈りいたします。
- 井上 潔 (173) : 評議員会ではお世話になりました。9月の総会は都合が悪く欠席させていただきます。盛会をお祈りいたします。
- 久保田信行 (174) : とても残念ですが(総会は)都合により欠席致します。ご盛会をお祈り申し上げます。
- 小林 利行 (178) : 五島君と同期の小林です。わざわざメールを頂きありがとうございます。



1960年代の武蔵野風景

## 総会案内の返信ハガキ通信欄より

お名前は会報等で拝見しておりましたが、事務局運営や会報等皆様のご苦勞には毎回感謝しております。長野での総会の件ですが、現在上田でそば店を営業しております、週末ということもあり残念ですが出席は難しいと考えます。舎友便りで羽生（玄子寮母）さんの訃報を知り本当に残念でなりません。同じ上田ということもあり、私の店にも何回か来店していただきました。私の母と知り合いだった事から寮生時代には気にかけて頂いた事などを思い出しております。舎友会総会のご盛会をお祈り申し上げます。

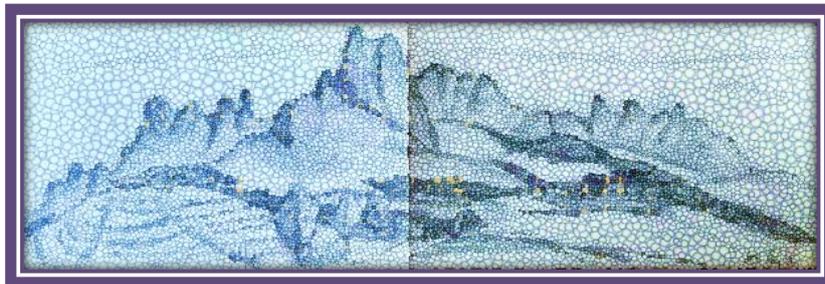
- 遠山 正信（181）： 第7回総会・懇親会に出席いたします。家庭菜園に孫の習い事の送迎のアッシーとして活躍しています。
- 林 高明（182）： まもなく、100歳になる高齢の母の介護等々で毎日慌ただしい日々を過ごしています。実家の山間地へも毎日軽トラで通い、草刈り、素人の野菜作りに挑戦しています。信陽舎での青春が増々懐かしくなってきました。
- 深津 徹（184）： 第7回総会・懇親会に出席いたします。都合により日帰りですが宜しくお祈りいたします。
- 小坂 恒夫（187）： 総会のご盛会を祈念します。
- 清水 實（188）： ご無沙汰しております。ブルーベリー栽培を仕事として、ボケないように頑張っております。
- 中村 克己（190）： 長野市で開催される舎友会総会で、退寮後に初めて顔を合わせる友が多いことを楽しみにしております。
- 鳴海 雅治（192）： 当方不動産の現役です。皆様くれぐれもお元気で！
- 前澤 孝一（193）： 残念ですが、（総会は）欠席致します。会のご盛会と皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
- 水上 吉雄（194）： 体調を崩して安静療養しているため欠席させていただきます。ご盛会をお祈りしますとともに皆様に宜しくお伝えください。
- 森山 幹夫（196）： 信州ねんりんピック2023 文化芸術交流大会が、9月9日上田市で開催されます。この大会に出席のため舎友会総会は欠席いたします。
- 吉村 裕至（198）： ご無沙汰しております。懐かしい人たちが（総会に）参加されるようですが、最近腰痛が悪化していてドクターストップがかかってしまいました。今は無理をしないよう安静に過ごしていますので、今回の参加は諦めます。皆様に宜しくお伝えください。ところで、寮で同室だった山岸督さんとは年賀状の挨拶程度で40年以上お会いしていませんが、2年ほど前に奥様がお亡くなりになったとのことでした。
- 今村 行人（200）： 第7回総会に出席いたします。飯伊地区在住の同年生にも参加の声をかけています。
- 坂 憲司（204）： 懐かしいお名前で、本当に皆様にお会いしたいのですが、2019年以来の海外旅行期間中ですので出席が叶わず申し訳ありません。おそらく人生最後のイベント、妻が楽しみにしています。皆様に宜しくお伝えください。
- 岩原 晃（214）： 羽生玄子元寮母さんには大変お世話様になり感謝の気持ちで一杯です。舎友便りで、ご訃報に接し、ご冥福をお祈り申し上げます。新評議員の皆様にも力強さを感じます。益々のご活躍を期待しております。
- 塩澤 明（230）： 体調不良のため総会は欠席致します。このたび、同じ埼玉県入間市内に転居しました。固定電話は解約しました。
- 中村 泰昭（234）： 総会は都合がつかなかったので欠席となります。会費は払い込みを致しました。皆様に宜しくお伝えください。
- 住友 寛志（245）： くしゃみして、今することを忘れてたり、ことあるごとに年を感じる毎日です。
- 杉本 研一（254）： お世話になります。原恵一先輩（舎友No.249）や笠原修先輩（舎友No.247）にもお声掛けしましたが、残念ですがお二人とも（9月9日は）都合がつかないとのことでした。
- 佐藤 正之（261）： 第7回総会・懇親会は所用があり欠席します。誠に申し訳ございません。
- 田中 誠一（262）： 会報は同期の皆さんの様子を知るよすがになっています。
- 宮澤 清（268）： 都合で出席できません。皆様によしくお伝えください。
- 山口 益弘（270）： 総会・懇親会は欠席致します。皆様のご健勝をお祈り申し上げます。
- 千葉 裕久（275）： いよいよ定年となります。次の仕事の見込みがなく不安です。
- 青柳 淳英（280）： 第7回総会・懇親会には出席いたします。相変わらず、仕事は現役で奮闘しております。
- 福澤 淳一（282）： 新卒入社から41年間勤務した船場（商業施設設計）もあと1年半となりました。「今日が一番若い」を念頭にゴルフ、ボランティアのサッカーコーチに励んでおります。
- 岩原 伸（290）： コロナの騒ぎも落ち着きを見せ、学校もコロナ前のような活動ができるようになりました。まだしばらくは 以前の状態に戻すのにエネルギーを使うようです。総会は欠席させていただきます。ご盛会をお祈りいたします。
- 高野 雅彦（302）： 4年ぶりの開催大変喜ばしい限りです。残念ながら地区行事と重なってしまい欠席とさせていただきます。皆様のご多幸をお祈り申し上げます。
- 仁科 圭右（306）： 9月の舎友会総会を長野市で開催いたします。鋭意準備中です。
- 小林 隆（354）： 都合が悪く総会は欠席致します。大変申し訳ございません。皆様に宜しくお伝えください。
- 安藤 道彦（366）： 感謝！
- 田中 寿（369）： 総会・懇親会のご盛会をお祈り申し上げます。
- 南澤 一（371）： ようやくコロナ前の生活に戻つつありますね。昨年末は、久しぶりに家族で実家に寝泊りしました。
- 坂田 雅生（421）： 《母親代筆》（息子は）米国テネシー州ナッシュビルに居住して25年となり、信陽舎時代を懐かしく思います。息子もすっかり米国になじみ、すでに米国人として活躍しております。皆様方のご活躍を願っております。
- 田中 洸哉（536）： 長男（小学1年生）のドッジボールクラブでの育成に夢中の2児の父です。



1963年頃の信陽舎付近風景

## 総会案内の返信ハガキ通信欄より

- 佐々木優一（572）：大変お世話になっております。申し訳ありませんが総会は欠席させていただきます。このたび1月に札幌へ転居いたしました。また、1月に第一子が誕生いたしました。
- 高野 凌輔（583）：お久しぶりです。9月の総会、岩原優君からも誘いがあり、せつかくの長野での開催ですが8月下旬に妻が出産（第一子）を予定していますので、今回は残念ですが欠席とさせていただきます。余談ですが、妻は喬木村（下伊那郡）の出身で飯田での里帰り出産です！家事に育児に、大変な年になりそうです！
- 神藤 駿介（606）：ご無沙汰しておりますが、おかげさまで元気にしております。9月の総会には是非参加させていただければと思いますので宜しくお願い致します。コロナもあり、（寮の仲間とは）なかなか会えていけませんので楽しみにしております。
- 竹村 和也（607）：9月9日の総会には参加の予定です。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。
- 大石 晃也（608）：ご無沙汰しております。仕事などで少しバタバタしてご連絡ができず申し訳ありませんでした。総会のご案内有難うございます。せつかくの長野での開催ですので、参加できるよう調整したいと思います。また、寮の方にも顔を出せるタイミングがあればお伺いしたいと思いますので何卒宜しくお願いします。
- 松田 理央（609）：〈母親代筆〉ご連絡いただき有難うございました。息子も元気に働いております。
- 両角 旺大（610）：ご無沙汰しております。総会のご案内ありがとうございます。是非参加させて頂きたいと考えておりますが、仕事次第ですので来週確認をして連絡させていただきます。（翌週）ご連絡が遅くなり申し訳ございませんが、9月9日は参加させていただきたいと思いますので宜しくお願いします。ハガキの到着が遅くなりますがご容赦ください。皆様にお会いできるのを楽しみにしております。
- 宮崎 健太（615）：ご無沙汰してありますが、おかげさまで元気にやっております。舎友会総会のご案内をいただき誠に有難うございます。9月9日は仕事の関係で少し先の予定が読めず、帰省ができるか微妙ですので、今回は欠席とさせていただきます。お集まりの皆様へ宜しくお伝えいただければ幸いです。来年の東京で開催される総会に参加できればと思っています。いつも会報を楽しく読ませてもらっていますので、今後とも末永く続けていただければ嬉しく思います。
- 平林 海斗（620）：ご無沙汰しておりますが、元気でやっております。9月9日の総会は仕事のため参加するのは難しいと思いますので皆さんに宜しくお伝えください。
- 牛山 天陽（621）：大変ご無沙汰しております。このたび看護師国家試験に合格し、岡谷市民病院への勤務も決まりました。いろいろとご心配いただき有難うございました。これから看護師として頑張ってまいりますので宜しくお願いいたします。
- 竹内 亮人（623）：ご案内を有難うございます。現在、複数のプロジェクトで、インボイス制度が10月から始まるため、そのシステム改修の仕事があり、お客様が（PCシステムを）利用しない週末にリリースを行っており、9月は忙しくなると見込まれますので誠に残念ですが今回は不参加とさせていただきます。ご参加の皆様へ宜しくお伝えください。
- 櫻井 駿一（640）：〈母親代筆〉大学を卒業し大学院へ進みました。研究と論文に追われているようです。
- 小倉 稔（655）：退寮の際には直接お礼を申し上げることが出来ずすみませんでした。昨年度の1年間は、人生の中でとても良い経験となりました。本当に有難うございました。



妙義山

### 転居通知

転居先住所は、個人情報保護のため表示を差し控えさせていただきます。連絡等で詳細をお知りになりたい方は、お手数ですが事務局までお問合せ下さい。

- 塩澤 明（230）：転居いたしました。新住所は同じ埼玉県入間市内です。固定電話は解約しました。
- 小林 隆（354）：このたび千葉県船橋市へ転居いたしましたのでお知らせいたします。お近くにお越しの際は是非お立ち寄り下さい。
- 久保田淳治（417）：住所が東京都世田谷区代沢に変わりました。
- 矢島好太郎（483）：住居が東京都練馬区内で移転しましたので、登録変更をお願い致します。
- 佐々木優一（572）：今年1月に札幌市へ転居いたしました。住所変更をお願い申し上げます。
- 南澤 汰亮（601）：実家の佐久市岩村田に戻りました。
- 塚田 泰史（625）：勤務先が上田警察署管内の東御市から松本警察署に異動となったので、令和5年3月より松本市内に転居いたしました。
- 折山 達野（634）：ご無沙汰しておりますが、変わらず元気でやっております。現在の住まいは東京都品川区荏原です。皆様方におかれましてもお身体にお気をつけてお過ごしください。
- 北沢 陽紀（650）：在寮中はお世話になり有難うございました。先日新しい住居に引っ越しました。住所は神奈川県横浜市磯子区です。

## 令和5年度新入寮生歓迎会 ～ 団結力ある頼もしい新入寮生たち ～

4月23日（日曜日）、令和5年度新入寮生歓迎会が、理事等役員7名、長谷川寮母さん、新入寮生10名と教育実習のため欠席の中村翼君を除く上級生13名の合計31名が出席して盛大に行われた。

午後6時、理事や先輩寮生たちの盛大な拍手に迎えられて新入寮生10名が入場し席に着いた。平出、穂川両副寮長による開会宣言の後、五味寮長挨拶では、盛りだくさんの豪華料理を用意していただいた長谷川寮母さんに感謝しようと、寮長の音頭の下、未だ厨房の中で働いておられる長谷川寮母さんに向かって、全員で声をそろえて「長谷川さん！ 沢山の料理を有難うございました！」とお礼を述べた。

続く理事長挨拶では、理事の林史典さんから特別に寄せられた「お祝いメッセージ」を、林史典さんの略歴を紹介した上で、新入寮生にとり珠玉の教訓となるメッセージを一言一言丁寧にしみじみながら代読披露させていただいた。林史典さんからの心のこもったエールの要旨は以下の通りです。

私は信陽舎での数年間で、「人を信頼し人から信頼される関係の大切さ、同じ目的のために、仲間と、なすべきことを分担し、責任を分かち合うことから得られる充実感・満足感を身をもって知った。・・・信陽舎での数年間が無かったら、私は、もっともっと身勝手に、独りよがりな人間になっていたでしょう。快適な人間関係、人的環境は、『与えられるもの』ではなくて、自分たちで『自ら作り出さなければならないもの』であることを知らず知らずのうちに悟ったのも、思い出せば、この時期です。・・・およそ45年間、たくさんの大学生や大学院生と日々を共にしてきた」が、その年月を通じて感じてきたことを一つだけ簡略にお伝えしたいとして、『「意欲」は「能力」に勝る！『潜在的能力』を生かすも、殺すも、『意欲』次第だ！ 社会に出て大きな成果を出した人と、それほどでもなかった人の差は、「能力の差」ではなく、「意欲の差」である」そして、「意欲は、ものごとへの深い関心の中から生まれる」と語り、最後に、「大学時代をただ漫然と楽しんで過ごすのではなく、さまざまな問題に関心を持ち、その中でも特に大きな興味を感じる分野については、深く理解、思考することを心がけてください。以上、余命短い老先輩からの、心からなるエールです。2023年4月 林 史典」

新入寮生の自己紹介では、出身高校、在籍大学と専攻学科、趣味特技、将来像等を各自マイクを手に語った



田畑尚大君  
東京学芸大学



鈴木智晴君  
東京学芸大学



松井一憲君  
法政大学



奥原晴琉君  
武蔵野大学



竹元大貴君  
東京農工大学



大澤結人君  
東京学芸大学



清水陽太君  
明治大学



丸山颯太君  
東京医療学院大学



高橋諒多君  
法政大学



青木創汰朗君  
成蹊大学

出席理事等の紹介があった後、乾杯の挨拶として6月の評議員会後に理事就任予定の中村克巳さん（舎友No.190）から、「新入寮生は、三段跳びのホップ・ステップ・ジャンプに例えれば、ステップの位置に居ます。高校までがホップ（第一歩目）で、大学時代の4年間でステップ（第二歩目）、大学を卒業して社会に出る時がジャンプ（第三歩目）に当たる。最後のジャンプで大きく飛ばすためには、ステップの大学時代4年間で力を蓄えなくてはなりません。信陽舎での寮生活で十分な力を蓄えてください」とお祝いを述べて乾杯し、楽しい宴が始まった。

長谷川寮母さん手作りの美味しい料理が次々と出てくる中、先輩寮生たちが新入寮生に飲み物を注いだり料理を取り分け給仕してあげるなど家族的な雰囲気はほほえましく、信陽舎の良き伝統で懐かしさを覚えた。

待望の余興の披露となり、まずは先輩側から藤原改君のピアノ演奏と五味零弥君、佐藤大地君、永原拓実君トリオによる歌が披露された後、いよいよ新入寮生による余興となった。いかなる芸が出るのか興味津々の中、高校の放送部部長でアナウンスが特技の高橋諒多君の名司会のもと、最初に田畑尚大君による変身の術なる芸が披露された。年寄りには良く解らないが寮生たちには大いに受けていた。次に登場したのは清水陽太君で、高校生になってから始めたというクラシックギターで懐かしい曲を演奏。懸命に奏でる美しい音色に会場は静まり、みなしんみりと聞き惚れていた。続いて大澤結人君と鈴木智晴君が登場し、掛け合い漫才を披露。ボケ役の大澤君とツッコミ役の鈴木君のコンビによるテンポのいい掛け合いは、お互い3週間前に知り合ったばかりの俄かコンビとは思えないほど息ぴったりで、会場は大爆笑の渦！

令和5年度新入寮生歓迎会 ～ 多芸多才・魅力あふれる新入寮生たち ～

つぎに新入寮生 10 名全員が登場し、女性用の長髪カツラを被った奥原晴琉君の振り付けによりヒップホップダンスが披露された。全員で練習する機会もあまりなかったようだが、運動が苦手だという竹元君もワテンポ遅れながらもリーダー奥原君の仕草を真似ながら一生懸命踊る姿はご愛敬だけど、全員の息が合っていて新入寮生の団結力の強さを感じさせてくれた。最後に声楽家の藤原改君が、アカペラでオペラの歌を披露してくれたが、その見事な声量の熱唱に全員がうっとりとしてしまい、まるでオペラ会場と化したかのようであった。

楽しい余興も終わり、全員で寮歌と信濃の国を斉唱して、午後 8 時 40 分にお開きとなった。帰りには、新入寮生全員が玄関まで見送りに出てきてくれたが、意欲に満ちた団結力のある新入寮生たちの充実した寮生活を確信しつつ、ルンルン気分で帰宅の途に就いた。(福與記)

余興の前座は先輩寮生が露払い

藤原改君のピアノ演奏

五味・佐藤・永原トリオの合唱

藤原改君のオペラ熱唱



新入寮生一番乗りは、田畑尚大君の瞬間変身芸！



大澤結人君 (ボケ)・鈴木智晴君 (ツッコミ)  
絶妙コンビによる掛け合い漫才に会場は大爆笑！

アナウンスが特技の高橋  
諒多君が名司会を披露

クラシックギターで名曲を  
演奏する清水陽太君



新入寮生全員によるヒップホップダンスの披露。出会ってまだ3週間と練習回数も少ない中、このチームワークの良さは頼もしい限り！



### 年会費納入のお願い!

舎友会の運営経費は会員の年会費によって賅っております。舎友会活動は、年2回の会報発行と年1回の総会・懇親会開催が主な活動ですが、諸物価高騰により、会報印刷費用や総会開催の費用等も年々値上がりしております。一方で、年会費を納入いただいている舎友数は年々減少してきております。学生寮信陽舎の運営を後方支援するとともに舎友間の親睦と活性化のために年会費の納入にご協力をお願いいたします。

### 年会費納入推移

納入年度	納入者
2019年度	153名
2020年度	145名
2021年度	139名
2022年度	138名

### 会報印刷費用推移

会報(ページ数・印刷部数)	印刷費
第1号(8頁・300部)	64,152
第2号、3号(各8頁・400部)	69,984
第4号、5号(各8頁・450部)	71,928
第6号～9号(各8頁・450部)	73,260
第10号(12頁・450部)	108,405
第11号(8頁・450部)	77,220
第12号(12頁・450部)	116,325

## 2022(令和4)年度 信陽舎舎友会 決算報告

収支	項目	摘要	金額
収入の部	繰越金	前期(令和3年度)より繰越金	234,325
	年会費	郵便振替 135件	270,000
	”	現金 3件	6,000
	第6回総会参加費	6,000円x22名	132,000
	寄付	お祝金(来賓・榊原先生)	10,000
合計			<b>652,325</b>

支出の部	会報「武蔵野」制作費	第10号、第11号(各450部)印刷代	185,625	
	総会開催費用	第6回総会・懇親会会場(三平)費用	130,000	
	事務費	印刷用紙、プリントインク代等	10,296	
	通信費	案内状・返信ハガキ、会報郵送料	89,126	
	手数料	郵便振替・印字手数料、振込手数料等	22,772	
	小計			<b>437,819</b>
	繰越金	次期へ繰り越し	<b>214,506</b>	
合計			<b>652,325</b>	

繰越金内訳	郵便振替口座	<b>167,777</b>
	現金	<b>46,729</b>

## 2022(令和4)年度 信陽舎舎友会 会計監査報告書

信陽舎舎友会 殿

2022年度信陽舎舎友会における事業報告、決算収支報告書、郵貯振替口座、現金出納帳並びに付属明細書、領収書等を監査した結果、適正に処理・記載されていることを認めます。  
令和5年5月27日

信陽舎舎友会 監事

原 誠 (印)

信陽舎舎友会 監事

後田健太郎 (印)

## 【事務局からのお願いとお知らせ】

### ☎ お便り大歓迎! ☎

舎友の皆さんの近況報告や寮生活の思い出、あるいは親しい舎友の情報など気軽にどうぞお寄せください。  
また、寮の運営に関するアドバイスや信陽舎の知名度を上げるためのアイデア、会報の編集内容に関する助言なども大歓迎ですので、下記事務局宛に郵送・メール・ライン等でどしどしお寄せ下さい。

### ☎ 舎友名簿に関するお願い ☎

舎友会では、個人情報保護の観点から「舎友名簿」の発行は行っておりません。同期会又は各地区舎友会等を企画される折に、舎友の連絡先を必要とされる場合は、下記の事務局までお問合せ下さい。  
また、住所移転などにより所在不明となっている舎友が多数おられますが、お知り合いの舎友で会報等が届いていない方がいた場合は、お手数ですが下記事務局までご一報いただければ幸いです。

### 《 会報「武蔵野」編集委員 》

福田 璋夫(116)	福與 卓臣(117)
深澤 勝吉(135)	五島 久揮(176)
原 誠(220)	仁科 圭右(306)
田中 淳一(470)	岩原 優(580)

文中の挿絵(版画・スケッチ等)の作画は福與卓臣

発行人 : 林 史典 (会長)

事務局 : 福與卓臣 (事務局長)

〒225-0026 横浜市青葉区もみの木台 34-8

☎ (045) 902-2575 携帯☎ 090-9841-6349

E-mail : tof2943@citrus.ocn.ne.jp

会報「武蔵野」第13号 令和5年9月1日発行